

横芝勢が大活躍

第13回横芝町少年剣道大会

「メイン」静まりかえった体育館に響き渡る声。12月8日(日)、横芝敬愛高等学校を会場に少年剣道大会が開催され、千葉県北東部地域の6市10町村から中学生39チーム、小学生16チームの約350名の選手が参加して熱戦を繰り広げました。



緊張感で包まれた会場に気合いの入った声

この大会は、横芝町教育委員会が主催し、横芝ロータリークラブの後援を受けて開催しているもので、剣道を通じて青少年の健全育成と、近隣市町村の子供たちの親睦を図ることを目的としています。試合は、団体戦と個人戦で行われ、中学生の部で横芝中学校が団体、個人戦ともにアベック優勝を果たすなど、日頃鍛えた腕を遺憾なく発揮。また小学生の部では、団体戦で横芝勢は惜しくも優勝を逃しましたが、個人戦では上位を独占するなど見事な成績を収めました。町内の主な結果は次のとおりです。

— 敬称略 —

- 中学生団体・男子
優勝 横芝中学校
- 中学生団体・女子
優勝 横芝中学校
- 中学生個人・男子
優勝 長谷川憲吾(2年)
- 中学生個人・女子
優勝 服部 茂(2年)
- 小学生団体・男子
準優勝 フタバ剣友会A
- 小学生団体・女子
準優勝 フタバ剣友会B
- 小学生個人・男子
優勝 戸村 勇太(横芝小6年)
- 準優勝 川島 広貴(横芝小4年)
- 第3位 高橋 直毅(横芝小5年)

走り終えた後は “おもち”でお腹いっぱい

— 校内マラソン大会 —



走った後のおもちおいしいよ!

12月7日(土)、上堺小学校と大総小学校で恒例の校内マラソン大会が行われ、子どもたちは顔を真っ赤にしながらも全員が生懸命完走しました。

当日は、好天に恵まれた絶好のマラソン日和。両学校ではPTAの役員さんたちが「お腹の減った子どもたちにつきたてのおもちを食べてもらおう」と朝早くからもちつき準備を始め、全員が走り終えた後、子どもたちと先生全員に「からみもち」や「おしるこ」が振る舞われました。

みんなで食べる「おもち」はよほどおいしかったようで、中には20個以上たいたげる子もいたようでした。

また、横芝小学校の大会は12月9日(月)に実施されました。



学年別にスタート(上堺小)